



# 昭和大学病院

## クオリティインディケーター(QI)成果報告 〔臨床病理診断科〕

### 指標名

消化管生検の病理診断に要する日数

### 目標・ゴール

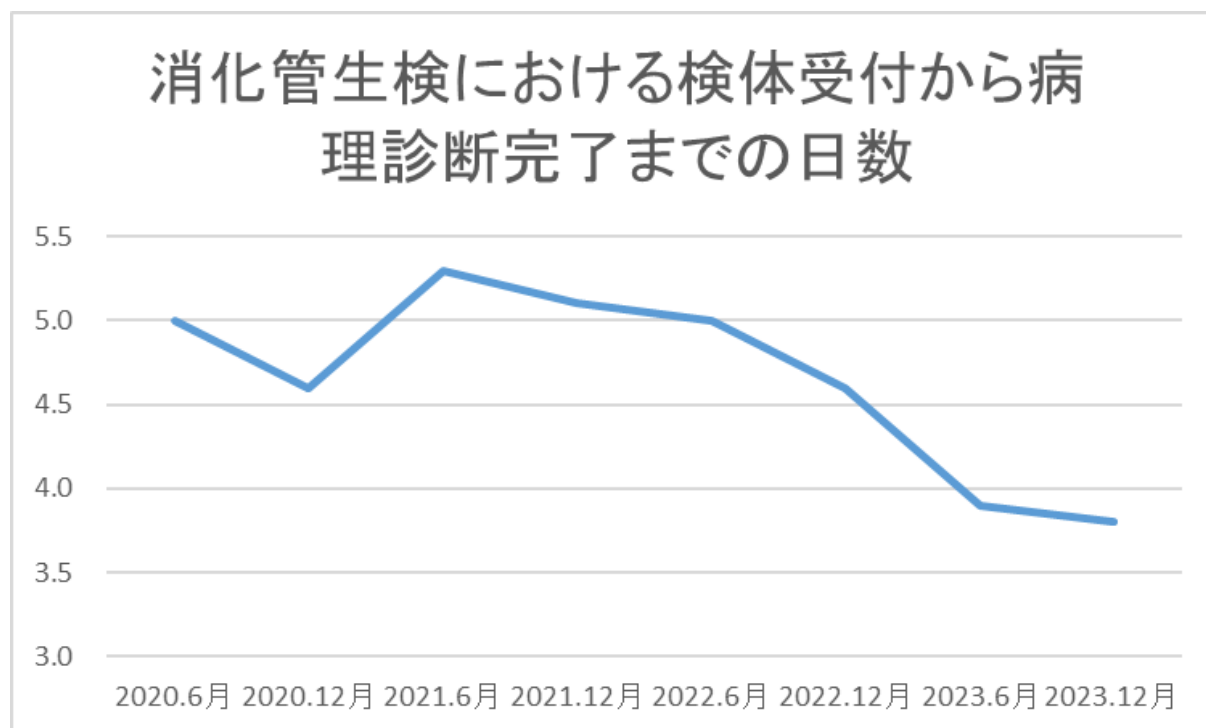
消化管生検の病理診断に要する日数の短縮化

### 目標・ゴール達成による効果

- ①迅速な病理診断報告による消化管疾患診療の効率化
- ②消化管疾患の入院日数の短縮化

### 目標・ゴールに対する成果の状況

半年ごとのデータで、日数の短縮化が認められる。



## 目標・ゴール達成度

※該当項目に☑をつけてください

- S :大幅に目標を上回った
- A<sup>+</sup>:目標を多少上回って達成
- A :目標を達成
- B<sup>+</sup>:目標を少し下回った
- B :目標を下回った
- C :目標を大幅に下回った
- :外的要因により継続困難となった。

## 目標・ゴールの課題・改善策

2023年度初めに標本全体の取り扱いの見直しを行い、標本作製から診断までの時間を短縮することができた。今後はさらに標本作製の院内化の推進し、検体受付から標本作製までの時間を短縮することで迅速な病理診断報告を目指す。